



こちら

中央区です

12月号
平成27年

中央区役所
〒860-8618 中央区手取本町1番1号 ☎096-328-2555(代表)

・総務企画課	☎096-328-2610	・保護課	☎096-328-2320
・まちづくり推進課	☎096-328-2614	・保健子ども課	☎096-328-2419
・区民課	☎096-328-2240	・中央税務課	☎096-328-2181
・福祉課	☎096-328-2311		

大江出張所 ☎096-372-0311

中央区の人口 (平成27年10月1日現在推計人口) **人口** 186,573人(+267) **世帯** 96,308世帯(+211) **面積** 25.45km² (国土地理院公表値)

育児教室

無料

日時 12月18日(金) 午後1時半～3時半
(受付 午後1時～)

場所 ウェルパルクまもと3階すこやかホール

内容 離乳食の進め方、赤ちゃんとのふれあい遊びなど

対象 中央区に住む平成27年7月～8月生まれの赤ちゃん(第1子)と保護者

定員 25組(先着順)

持参品 親子(母子)健康手帳、バスタオル

申込み 12月3日から電話で中央区役所保健子ども課へ

専門医による心の健康相談

無料

日時 毎月第2火曜日 午後1時半～3時半

場所 中央区役所3階保健子ども課相談室

内容 専門医による個別相談

対象 心の病気の方や家族の方など

定員 2組(先着順) ※予約制

申込み 毎月第1金曜日までに、電話で中央区役所保健子ども課へ

認知症家族の会「こもれびひろば」 ～本音で話すことができる仲間を見つけましょう!～

日時 12月18日(金) 午後1時半～3時半

場所 水前寺高齢者複合施設(中央区国府1丁目3-15) ☎096-364-1210

費用 100円

申込み 電話でささえりあ水前寺(☎096-362-0065)へ

(中央区役所福祉課)

平成27年度第3回 託麻原校区 認知症介護家族のつどい

無料

託麻原校区近隣にお住まいの方で認知症の介護に関する悩みなどを打ち明けてみませんか。認知症の人を介護している家族同士で集まって、交流会を開催しています。

日時 12月19日(土) 午後1時半～3時

場所 託麻原地域コミュニティセンター(和室)

申込み 電話で熊本市高齢者支援センターささえりあ帯山(☎096-241-0230)へ

(中央区役所福祉課)

中央区ニュース

中央区退任自治会長感謝状贈呈式を行いました

退任された自治会長の皆さんに対して、10月28日(水)に感謝状贈呈式を行いました。在任3年以上務めた方が対象となり、最も長い方は35年もの間、地域のリーダーとして活動されました。対象者26人のうち出席された13人の方お1人おひとりへ萱野中央区長から感謝状をお渡ししました。会場は晴れやかな笑顔と和やかな雰囲気にも包まれ、最後は、中央区のキャッチフレーズ「つながる、中央区。」のポーズで中央区長をはじめ、区役所職員と一緒にみんなで記念撮影をしました。多年にわたり地域振興・地域社会の発展にご尽力された皆さん、本当にありがとうございました。今後とも、地域におけるコミュニティづくりにお力添えをいただきますよう、よろしくお願いいたします。(中央区役所まちづくり推進課)



地域のお茶の間「ほがらかサロン」オープン!

帯山校区第2町内に、町内単位の高齢者集いの場「ほがらかサロン」がオープンしました。これは、校区単位の広域な場には遠くへ行けない方や、敷居が高いと感じる方、知り合いが少ないと感じる方々のために、普段着とサンダル履きでも参加できる町内の身近なところに集いの場を設けたいということから始まりました。場所探しは非常に苦労されましたが、町内のほぼ真ん中にある福祉作業所を借りることができ、実現につながりました。毎月第3木曜日に開催。サロンでは参加者の皆さんがお茶を飲みながらおしゃべりに花を咲かせ、賑やかな時間を過ごしています。時には看護師さんや、ささえりあ帯山のスタッフも参加し、健康チェックや生活面の相談なども受けています。高齢者を孤立化させたくない、地域でつながり支えあっていきたいという、民生委員さん、自治会、地域ボランティアの方々の熱い思いを感じました。町内単位の集いの場、これからもどんどん増えていくのではないのでしょうか。



(中央区役所まちづくり推進課)

忍者になって防災訓練! ぼうさいキャラバンを実施しました

中央区では平成26年度より、子どもたちが楽しみながら防災・減災に役立つ行動や知識を身につけることができる体験型のイベント「ぼうさいキャラバン」を実施しています。今年度は10月11日に白山校区、10月18日に砂取校区で実施しました。牛乳パックや空き缶を使ったサバイバルメシタキ、無害な煙での煙体験、レジ袋を活用した防災の知恵などのコーナーを参加者に楽しく体験してもらいました。次回は1月に白川校区で開催予定です。このイベントは、開催費などの地域負担はありません。今年度の募集は締め切りでしたが、興味がある方は中央区役所総務企画課へご相談ください。



魅力再発見 城下町くまもと散策

五福界隈散策 ③ 「風流街浪漫フェスタの歴史とすり鉢舞い」

今回は五福校区の風流街浪漫フェスタの歴史とすり鉢舞いを紹介します。風流街浪漫フェスタは、五福校区の年間最大のお祭りで、細工町通りを歩行者天国にし、地元商店による「おもしろか市」、小中学生や地元出身のアーティストによる歌や踊りなどで盛り上がります。平成4年、地域振興祭りとして、五福校区でイベントが開催されることになり、校区の各種団体による実行委員会が発足し、風流街浪漫フェスタと命名しました。風流街浪漫フェスタでは、「奇習すり鉢舞い」が披露されました。これは、万町の総社神社に伝わる奇習で、町内一の酒豪が一日雇われ神主となり、すり鉢をかぶってすりこぎを持ち、商売繁盛・家内安全を祈願しながら商家を廻るというものです。明治30年頃に廃止になりましたが、地域では、宴席などで脈々と活き続け、



第1回風流街浪漫フェスタで約90年ぶりに復活しました。以降、祭りの目玉として行われています。平成5年には、まちづくりの会の有志で「すり鉢舞い総踊りバージョン」のオリジナル曲が作られ、小学生と地域住民が踊れるように振り付けを施しました。この風流街浪漫フェスタは、地域住民と小学校との協力で成り立っているお祭りで、小学生が準備から片付けまで主体性を持って取り組んでいます。小学生は毎年、各学年ごとにフェスタにどう関わるかを考えたうえで参加しています。フェスタ当日は日曜日ですが小学校は登校日となり、総合学習の一環として行われています。

(中央区役所総務企画課)

